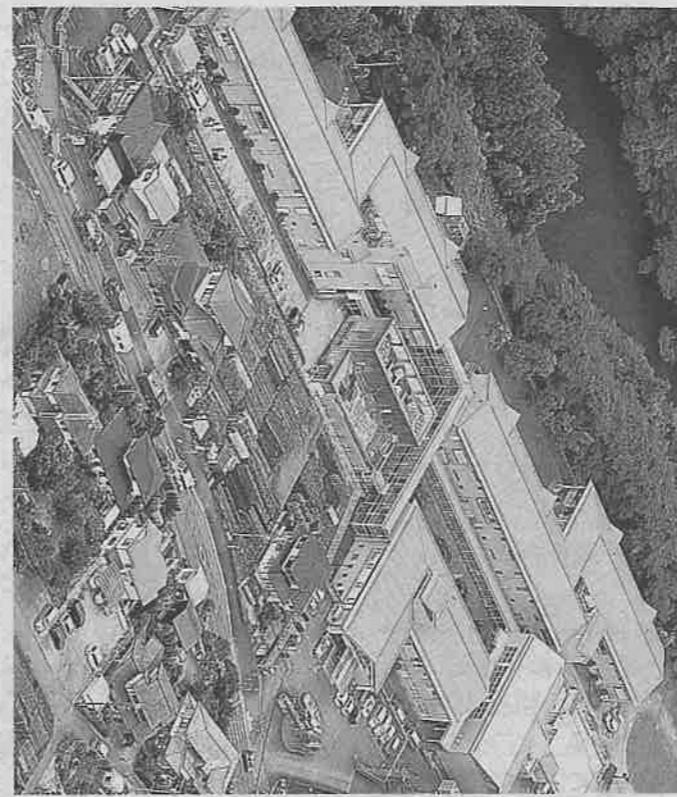


相模原殺傷事件判決

卷之三



=2016年、相模原市緑区

## 死刑は被告と同じ論理

じ論理

す。この問題は、彼をエキセルの問題で扱ってはいけない。なぜなら、事件の真偽を判断する立場から見ると、彼の行動は完全に法的である。彼は暴力行使の際に常に「暴力」を正当化する立場を取っているが、これは彼の立場が「暴力」を正当化する立場であるからである。つまり、彼は暴力行使の際に常に「暴力」を正当化する立場を取っているが、これは彼の立場が「暴力」を正当化する立場であるからである。

熱烈な文化活動家として、多くの新書や翻訳書を著す。主に「人間研究家の意味」である。スクリプトとユーモア「との岩波新書も河成さんには書いているし、」人とつまみ合はせ、「いふ人生内の名書きもある。」ユーモアセンスにも人生案内にも、白い作風もいじり学生も生ままで優秀なBクラスの教師だからである。それを審査員が重視する。そこなれば生き生きと伝わってくれば、人間を通じて河盛さんの言葉が、笑いとともに躍動していく。河盛さんは2000年、歳で死んだ。同年、共同通信編集委員会で共立女子大でフランス誌「新潮」の編集顧問を務めた河盛さん自身も、この死んでしまった。

隠された優生思想が表出

△本音

△本音。たゞにいはるに、重複書  
が並んでゐる。また、重複書  
が並んでゐる。定義の書  
は、その書の書名を記す。す  
べての書は、その書の書名を記す。



近見備えん

みよつ1944年富城県生まれ。共同通信社で北京特派員、人間協会賞を受賞。「自動採用装置」で講談社「新星賞」の食つ人口」として、日本新聞界で最も高く評価された。その後、支那長年に在り、日本新星賞を受賞。『赤い橋』で高畠頼實、『増補版「眼」(の海)』で城山三郎賞。他に「花」など多数。

○それぞの空間表現展  
まで岐阜市宇佐、県美術館。  
外の作家13人が、それぞれ11  
決められたサイズの空間を個  
絵画、書、写真、造形など思い  
の作品を並べて表現。35年前  
毎年開催している。電話058  
1313。

• 無為而爲  
• 人情

本日の広告で

# 緊急入荷

～夢グレープからお客様へ～